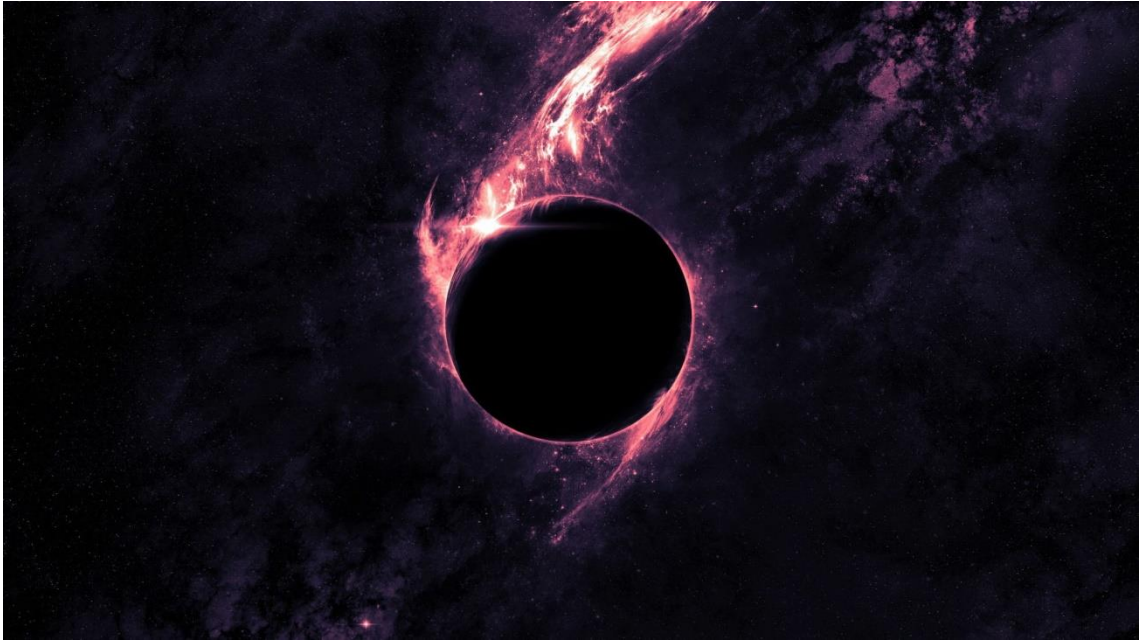




コンプリートブラック

著作権について

「コンプリートブラック」PDF 版（以下、本教材と表記）は、著作権法で保護されている著作物です。
本レポートの使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

- 本教材の著作権は 菅原にあります。
- お名前の書面による事前許可無く、本教材の一部または全部をあらゆるデータ蓄積手段（印刷物、電子ファイルなど）により、複製、流用および転売（オークション含む）することを禁じます。

使用許諾契約書

本契約は、本レポートを購読した個人・法人（以下、甲と称す）と菅原（以下、乙と称す）との間で合意した契約です。
本レポートを甲が受け取り、パッケージを開封又は購読することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

第 1 条 本契約の目的

乙が著作権を有する本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第 2 条 禁止事項

本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本レポートから得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本レポートに含まれる情報を使用できるものとします。

第 3 条 契約の解除

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

第 4 条 損害賠償

甲が本契約の第 2 条に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、その違約金として違約件数と 10 万円を乗じた金額を支払うものとします。

第 5 条 責任の範囲

本レポートの情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

目次

ブラックハットの考え方	4
ブラックハットの効果が最大になる条件とは？	5
ブラックハットSEO王道は？	6
ブラックハットかつリスクを抑えた被リンク	7
中古ドメインの品質はどれ位のものが良いのか？	8
オールドドメインの使用方法	10
リスクを減らして被リンクを付ける方法	11
サテライトサイトのコンテンツは？	11
IP 分散は必要？サテライトサイトのサーバーは？	13
上位表示させるサイトの決め方	15
サテライトサイト作成時の注意	16
取得したオールドドメイン利用時の注意点	17
素早くコンテンツを入れる	18
ペナルティの確認	19
100 万円 1,000 万円プレイヤーブラックハットの実情	20
他人のサイトにも被リンクを付ける？	20
アクセスが伸びてきたら外す	21

外注化でリスクを最小限に	22
最後に	23

ブラックハットの考え方



あなたはブラックハット SEO と聞いて
どう感じますか？

ブラックハットに対して
ホワイトハットという言葉がある通り、
ブラックハット SEO にはあまり
良いイメージは無いのではないのでしょうか？

しかし、
競争が激しい分野で上位表示されている
サイトのほとんどがこのブラックハット SEO を
使用しており、ホワイトハット SEO だけで
勝負するのは難しいのが現実です。

ブラックハット SEO を最大限に駆使して
月数百万円稼いでいる実践者が多くいますし、
安全な方法を意識していけばリスクを抑えて実践できます。

またホワイトハット SEO を実践する際にも、
ブラックハット SEO の手法を知っていることで、
複数の選択肢の中からより有利な方法を
選択できる場面があります。

よって、
少なくともブラックハット SEO が

どのような手法なのかを知っておくことは、
今後大きく稼いでいく場合には必要だと考えます。

そういった考えのもとブラックハット SEO 実践者が
どんな手法を使って稼いでいるのかということを
学習していった下さい。

上記の事を理解した上で実践できる、
上位コンサル会員のあなたに限定して
ブラックハット SEO について説明していきます。

是非うまくブラックハット SEO の考え方を
今後の実践に活かしていった下さい。

ブラックハットの効果が最大になる条件とは？

ブラックハット SEO の効果を最も効率的に出しやすいのは、
競合がそれほど強くないキーワードや新しいキーワードで
使用する場合は。

ブラックハット SEO は一般的には競合が
強いキーワードで使うイメージがありますが、
その場合は当然に多くのライバルが
SEO 対策を行っているので、
強めのブラックハット SEO を行う必要があり
ペナルティのリスクも増えます。

しかし
キーワードがそれほど強くない場合や新しい場合は
少しの SEO で上がってくるケースが多く、
それ程無茶な SEO をかけなくても良いので、
ペナルティになる可能性が少なくなり
比較的安全性が高い SEO になります。

競合がそれほど強くないキーワードや
新しいキーワードをこれから狙う時には
是非これからの内容を参考にして
少ないリスクでライバルを圧倒していきましょう。

そうしてブラックハット SEO になれてから、
競合のひしめくキーワードに取り組むのがおすすめです。

ブラックハットSEO王道は？

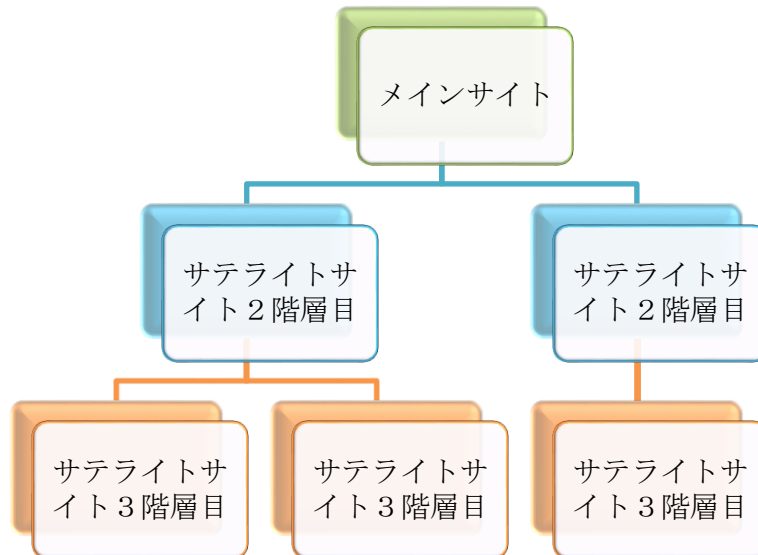


ブラックハット SEO には様々な方法がありますが、
やはりブラックハット SEO の王道は
被リンクによる SEO 対策で効果はいまだ健在です。

グーグルも被リンクに対しては、
様々な警告を出していますが、
効き目があるからこそ警告を
出していると言えます。

よって、
ブラックハットSEOでは
被リンクを積極的に使っていきます。

ブラックハットかつリスクを抑えた被リンク



今まで多くのサイトアフィリエイターが行っていた被リンクの手法は上の図のようにメインサイトがあり、その下にサテライトサイト2階層目、3階層目と階層を作る方法をとっていました。

そしてこの際にリスクを抑えるポイントになるのは、メインサイトへの被リンク数を少なくして、3階層目から2階層目のサテライトサイトに対して多くの被リンクをつけていくということです。

メインサイトに多くの被リンクを送るとペナルティになるリスクがどんどん増えます。

しかし
2階層目のサテライトサイトからのメインサイトへの被リンクは5つ程度に厳選し、2階層目のサイトに対して3層目以下のサイトから大量の被リンクをすれば、メインサイトがペナルティになる可能性を少なくすることができます。

そしてもし被リンクを多く付けている2階層目がペナルティになった場合にも、

ペナルティになった 2 階層目のサテライトサイトを
入れ替えれば良いだけなので簡単です。

この方法が今までブラックハット SEO でありながらも
リスクを抑えていく方法として実践されてきました。

しかしこの方法は 3 階層目のサイトを多く持つ必要があり、
非常に手間がかかります。

そこで現在は 2 階層目にオールドドメインを
使用する方法をとることがおすすめです。

オールドドメインには最初から多くの被リンクが
ついているケースが多いので、オールドドメインを使えば
3 階層目への被リンクをする作業が省けます。

2 階層目でオールドドメインを使用することで
手間を最小限にして SEO を実践していくことができます。

中古ドメインの品質はどれ位のものが良いのか？

2 階層目のサテライトサイトには運用歴が長かったり、
質の高い被リンクが多く付いているような
良質なオールドドメインを使用するのが良いです。

しかし、
その場合でも数万円以上するなど極端に高い
ドメインである必要はありません。

僕の感覚では例えば中古ドメイン販売屋さんであれば、
5,000 円程度のドメインで十分で、他の業者を使う場合でも
高くても 10,000 円から 15,000 円位という感覚です。

それ以上の金額のものは多少効果が高いことも
あるかもしれませんが、価格ほどの差を
感じたことはありません。
高い中古ドメイン 10 個よりも、

まあまあのを 30 個の方が良いというイメージですね。
(これは中古ドメインの業者から聞いたので確実です。)

よって、
値段はそこそこのオールドドメインを使用していけばよく、
それ以上の金額をドメインに使うのであれば、
外注などに使用したほうが有効ですね。
(もちろん質は可能な限り見ましょう。)

オールドドメインに必要以上に
高いコストをかける必要は無く、
浮いたお金でさらなるサイト群を作るほうが
報酬額は上げていきやすいです。

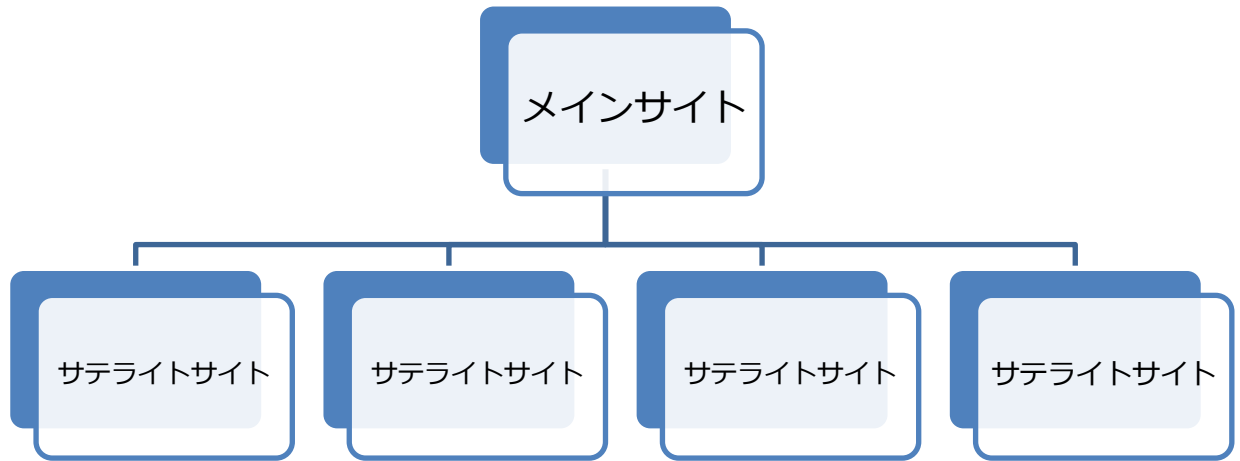
また手間と時間はかかりますが、
無料でオールドドメインを取得する方法も
紹介していますので参考にしてください。

<無料でオールドドメインを取得する方法>

<https://netbe.jp/tv/oldmuryo.pdf>

ID : netbe
パスワード : 0006

オールドドメインの使用方法



オールドドメインを取得したら
オールドドメインは2階層目で使用していきます。

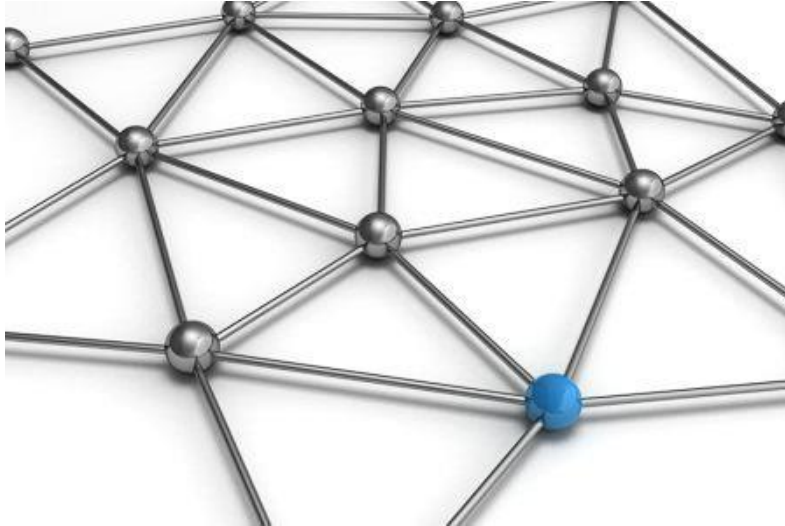
図で説明するとこのようになり、
上位表示させたいサイト（メインサイト）に対して、
サテライトサイトと呼ばれるリンクを付けるためのサイトを作成し、
メインサイトにリンクを付けていきます。

そうすることでリンクを付けられた
メインサイトが上位表示されやすくなっていきます。

ただし、被リンクを付けて上位表示させる方法は
グーグルからのペナルティーになる危険性もあるので、
そういったリスクを減らしながら実践する必要があります。

では具体的にどのようにリスクを減らしながら
被リンクを付けていくのかということを説明していきます。

リスクを減らして被リンクを付ける方法



被リンクを付けるサテライトサイトの数は
5 個程度までが安全圏 10 個以上は危ない
と言われています。

よって、
5 個から 10 個をあなたが取れるリスクに応じて
つけていく形になりますが、はじめは 5 個からはじめて
効果を見ながら追加していくのがおすすめです。

被リンクの当て方はサテライトサイトの
トップページ記事文中から、メインサイトの
トップページに飛ばすのがお勧めです。

サテライトサイトのコンテンツは？

サテライトサイトには 1,000 文字以上の記事を
5 記事から 10 記事程度入れていきましょう。

また文章の質はもちろん高い品質であることがベストですが、
複数サイト作る必要もあるので全てを充実した
コンテンツにするというのも現実的ではないですね。

よって、
サテライトサイトの記事コンテンツは
外注に依頼をして準備すること一つの方法です。

また、外注にお願いするのが大変だったり、
コストがかかりすぎるという場合は
記事作成ツールを使う場合が多いです。

記事作成ツールの文章を使用して
アクセスがあったり評価があった時点で
再度本格的に文章を作り直していきます。

しかし、記事作成ツールには記事の質に
大きな違いがあり気をつける必要があります。

そういった中で僕は
『パーフェクトサテライトライター』
というツールを現在使っており、
今の所問題なく使用できています。

パーフェクト・サテライト・ライター サイトはこちら
↓
<http://netbe.jp/t/9b25z45>

こういったツールはイニシャルコストは
外注よりも高いですがトータルで見ると
かなり安くなるのでおすすめです。

もしツールでの記事追加に興味がある場合は、
検討してみてください。

また記事の品質が大丈夫かどうかの判断ですが
ドメインの質を判断する段階では
キャッシュされれば大丈夫と判断していきます。

自分で頑張って書くのも良いですが、
こういった外部サービスを
利用されるのもおすすめです。

ただし、現在はサテライトサイトにも
有益な情報を入れることが求められはじめています。

よって、オールドドメインが問題ないと判明し、
さらに上位表示させたいと考える場合には、
書き直しや再構成が必要になることも念頭において下さい。

こういったツールはまずはオールドドメインに
コンテンツを入れて、ドメインの当たり外れの判断と
数ページ分のインデックスをさせておくために
使用するというイメージです。

IP 分散は必要？サテライトサイトのサーバーは？



被リンクを付ける SEO を行う際に
考えるべきことに IP 分散があります。

IP 分散とは IP アドレスを分散させる。ということで、
IP アドレスとはサーバーごとに割り振られている
住所のようなものです。

一つのレンタルサーバーから被リンクを
いくつも与えると IP アドレスが同じなので
同じサーバーから被リンクを当てていることが
わかりやすくなります。

そうすると自作自演の被リンクだと
わかりやすいということで
サーバーを分けることが理想とされています。

このサーバーを分けて、IP アドレスを
分散させることを IP 分散といいます。

数年前までは IP 分散までは必要ないと
言われていたのですが
最近は IP 分散の必要性も言われはじめています。

よって、
リスクをできるだけ減らしたいときには IP 分散を
されることをおすすめします。

IP 分散の一番シンプルな方法は
複数のレンタルサーバーを借りて、
それぞれのレンタルサーバーに
サテライトサイトを分散して設置方法です。

しかし、
そうすると契約するサーバー会社が増えて
結構管理が大変になってきますね。

よって、
管理が大変だと思う場合は 123 サーバーを
使用することを検討してみてください。

123 サーバーに契約すると、
一度の契約で複数の IP アドレスを持つ
レンタルサーバーを使用することが出来ます。

よって、123 サーバーを使用することで
一度の契約でサーバーの IP アドレスを分散し
運用していくことができます。

<https://www.123server.jp/>

上位表示させるサイトの決め方



各オールドドメインのサイトに記事を入れたら、被リンクを付けて上位表示させるサイトを決める必要があります。

安全に行ないたい場合は新規ドメインを取って新規ドメインをメインサイトにしてオールドドメインから被リンクを付けていきます。

この方法がシンプルかつ安全性の高い方法です。

しかし、もっと短い時間で上位表示させたいと考える場合は、コンテンツを入れたオールドドメインを複数運用して、最もアクセス数が多いドメインを被リンクを当てるメインサイトにするという決め方が有効です。

例えば6つのオールドドメインを取得して、同じキーワードを狙い、同じタイミングで同じ位の品質のコンテンツを入れて一斉に運営します。

そうして狙ったキーワードで検索順位を見ていくと狙うキーワードやコンテンツの質は同じなのに、

検索順位が高いサイトが出てきます。
(検索順位を調べるには GRC というソフトがおすすめです。)

具体的には通常は 100 位から 80 位くらいが多いはずですが
中には 50 位を超えるようなサイトがあります。

また、サイトが 100 以上にならないサイトは
ペナルティの可能性があるので様子見しておきます。
(その後 100 位以上になった際に使用)

このように一斉に運用して順位が高いサイトは
ドメイン自体が強いということです。

よって、
そのドメインのサイトを上位表示させるメインサイトとして
被リンクを当てていくということですね。

こちらの方法はリスクが若干上がりますが、
最も早く上位表示させやすい方法になります。

上位表示させるメインサイトの決め方は

- ・新規ドメインをメインサイトにする。
- ・オールドドメインからメインサイトにするサイトを見つける

という 2 つの方法がありますので、
あなたが取れるリスクに合わせて
どちらかの方法を採用してください。

サテライトサイト作成時の注意

サテライトサイトはどれくらいの品質で
アップしていけばいいかですが、
現在はサテライトサイトであっても品質を
見られるようになってきています。

よって、初期の段階で入れた、ツールの文章や
外注の文章はそのサテライトサイト群が上位表示できたり
収益をあげられることがわかったら質をあげることが重要です。

感覚としてはサテライトサイトでも
収益を狙えるくらいの質ですね。

LPO を意識したり、検索者に役立つ内容か？
そのキーワードを使用して検索してきた訪問者の
疑問に答えられている内容か？
という事を意識してサイトを作成していきます。

LPO に関してはお渡ししている
物販アフィリエイト教育テレビで詳しくお伝えしているので
見てみてください。

そうすることでサテライトサイトでも収益をあげ
メインサイトでも収益を上げることができます。

上記の点を意識してサテライトサイトは
作成していきましょう。

取得したオールドドメイン利用時の注意点



上記内容がオールドドメインを有効に使用していく方法ですが、
最後にオールドドメイン利用時の注意点をご紹介します。

オールドドメインを取得したら
下記の点を意識して使用していきましょう。

- ・素早くコンテンツを入れる。
- ・ペナルティになっていないかの確認

こ2点を意識していくことで
オールドドメインのちからを
最大限利用できます。

素早くコンテンツを入れる

オールドドメインはコンテンツが
長期間入っていない状況になると
その効力が下がってしまうことがあります。

よって、
取得を行ったら素早くコンテンツを入れていきます。
もしすぐにコンテンツが用意できない場合は、
トップページだけでも良いので
コンテンツを入れておきます。

そうすることで、効力を下げる事無く
オールドドメインを使用することが出来ます。

ペナルティの確認



オールドドメインは
ペナルティを受けている可能性があります。

ペナルティを受けているかどうかは
グーグルサーチコンソールで調べるのが確実ですが、
サーチコンソールはグーグルに情報が筒抜けになり
良くない面もあるので使用するサイトは選ぶ必要があります。

サーチコンソールを利用せずにペナルティを判断するには
取得したオールドドメインがインデックスされるかどうかで
判断するのがおすすめで、コンテンツを入れてインデックされたら
ペナルティの可能性は低いと判断すれば良いです。

よって、
コンテンツを入れてインデックスされたオールドドメインは
ペナルティになっていないと考えて使用していけば OK です。

あとはコンテンツをどんどん入れてサイトを育て、
速やかに収益を上げていきましょう！

100万円1,000万円プレイヤーブラックハットの実情

100万円1,000万円プレイヤーは
ブラックハットSEOなんてしているのか？
という質問を頂きますが、もちろん
ほとんどのプレイヤーがしています。

大部分は被リンクに関するSEO対策で、
通常のプレイヤーと変わらないのですが、

最近詳しく話を聞く機会があり、なるほど。
と思う方法があったので、
月収100万円1,000万円プレイヤーの
ブラックハットSEOも紹介していきます。

他人のサイトにも被リンクを付ける？

月収100万円1,000万円プレイヤーは
自分のサイトに被リンクを送ってくれた
他人のサイトに対しても大量の被リンクを送ります。

そうすることで、間接的な被リンクになり
IPアドレスを分散しながら、
強い被リンクを作れるということです。

この被リンクの方法は、
現在月収300万円以上を稼ぐ
サイトアフィリエイトから得た情報で
恐らく現在ほとんどの人がしていない
被リンク方法です。

アクセスが伸びてきたら外す

この方法は聞いた時にシンプルで面白いな。
と思った方法です。

やはり上位表示が最も厳しいのが
サイト立ち上げ時です。

よって、サイト立ち上げ時に記事を追加しながら
被リンクを多めにつけて、サイト順位が
上がって来て落ち着いてきたら、
グーグルに目をつけられる前に外すということです。

すると記事はしっかり入れて育てているので、
それ程大きく落ちること無く
初期の厳しい時期をカバーしながら
安全に運用していけるということですね。

ペナルティが怖いという場合は
この手法から始めてみるのも
良いかもしれません。

外注化でリスクを最小限に



さらに
外注の仕組みを作っておき、
収益の一部を投入するようにして
自動的に仕組みが出来るようにしておけば

ペナルティが追いつかないスピードで
仕組みを作っていくことができます。

自分1人で行っていると限界が来るので、
この『外注化』は大事なポイントです。

また、
だれにもペナルティの行方は分からないので
『飛ばされても問題無い体制を作ること』
が非常に重要で有効な方法です。

是非『ランサーズ』や『クラウドワークス』を
有効に利用して一気に仕組みを作っていきましょう。

最後に

上記したように、突き詰めて考えていくと、
最終的にはSEO対策やペナルティ対策というよりも
『**リスク分散**』や『**効率**』といった、

どのビジネスでも必要になるような、
1つ上の考え方をいれることで、
根本的な解決をしていくことが
出来るようになっていきます。

これは、
今回の対策に限らず言えることで、
アフィリエイトやビジネスを進めていく上で
非常に大事な考え方になるので
ぜひ意識して行って下さい。

徐々に根本的な解決方法を取り、
あなたがグーグルに振り回されることから
早く脱却していきましょう。

そして本物の実力をつけ、
アフィリエイトや更にはビジネスや人生を
より良いものにして頂けたら幸いです。

今回は最後まで読んで頂き
ありがとうございました。

菅原